

7. お問い合わせ先

レンタル専用

本サービス休会時には
ご返却いただく必要が
ございます。

お問い合わせ窓口

ドラフターズコールセンター

あわ ドラフターズ
☎ 0120-08-1022

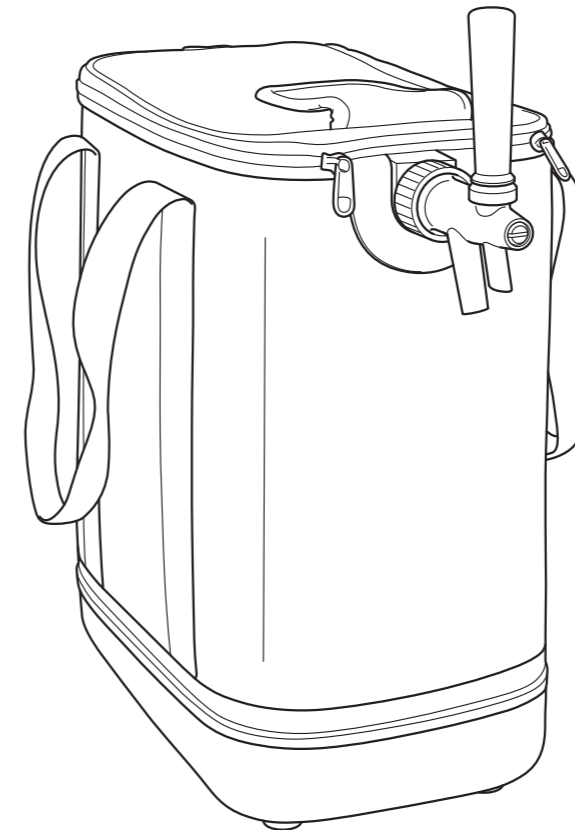
受付時間 / 10:00 ~ 19:00 (年末年始を除く)

製品仕様

品名	THE DRAFTERS どこでもサーバー
型式	RFE
寸法(約)	収納状態 : 幅200mm×奥行300mm×高さ350mm サーバー状態: 幅200mm×奥行300mm×高さ450mm ※持ち手含まず
重量(約)	2.5kg ※ミニ樽、ガスカートリッジ含まず
使用環境温度	10℃~35℃
製造元	サーモス株式会社

THE DRAFTERS どこでもサーバー

取扱説明書



安全上のご注意	2
各部の名称	4
1. ご使用になる前に	6
2. お持ち運びの準備	6
3. セッティング	9
4. うまい!注ぎ方	13
5. ご使用後のメンテナンス	14
・洗浄のタイミング	
・お手入れ上の注意	
・機器の洗浄	
6. こんなときは	19
7. お問い合わせ先	20

重要

お送りしたサーバーバッグ・ドラフトタップ・ドラフトタップカバー・中栓・ロールケース・ビアバッグ・保冷剤・減圧弁につきましては、本サービス休会時にはご返却いただく必要がございます。



紛失や破損にご注意くださいますようお願いいたします。

- 本品は、アサヒミニ樽(2L)専用の移動式サーバーです。本来の目的以外の用途で使用しないでください。
- この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- お読みになった後も必ず保管してください。






安全上のご注意










— 安全のために必ずお守りください —









ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ず守ってください。表示と意味は次のようになっています。










 警告	この表示はお取り扱いを誤った場合、「人が死亡や重症を負う可能性や、物に重大な損害を与える恐れがある内容」です。
 注意	この表示はお取り扱いを誤った場合、「人が軽症を負う可能性や、物に損害を与える恐れがある内容」です。

● 図記号について

 禁止  分解禁止	 接触禁止  水ぬれ禁止	しては いけない 内容(禁止)を 表しています。	 必ずおこなう	必ずお守りいた だく内容を表して います。
--	---	---------------------------------------	---	-----------------------------

 警告	
製品およびミニガスは子供だけで使用させない また乳幼児の手の届くところで使用しない けがの原因となります。	 禁止
製品およびミニガスの分解・改造・修理は 絶対にしない けがの原因となります。	 分解禁止
直射日光のあたる場所や高温となる 場所では長期間使用しない 故障や保冷性能が低下する原因となります。	 禁止
製品の上に物を載せない 転倒・落下によりけがや破損の原因となります。	 禁止
ミニガスを顔に向けない ガスが噴出した場合、けがの原因となります。	 禁止
ミニガスを減圧弁に取り付ける際に、炭酸ガスが噴出する ことがあります。ミニガスをすばやく一気にねじこむ ゆるめたまにすると、ガスが噴出してけがの原因となります。	 必ずおこなう
ミニガスを減圧弁から取り外す際、炭酸ガスが 残っていると炭酸ガスが噴出してミニガスが 低温になります。 取り出す際は直接手でミニガスに触らない けがの原因となります。	 接触禁止
倒す・落とす・ぶつけるなどの強い衝撃を与えない けがや故障の原因となります。 また、ビールが漏れてものを汚す原因となります。	 禁止

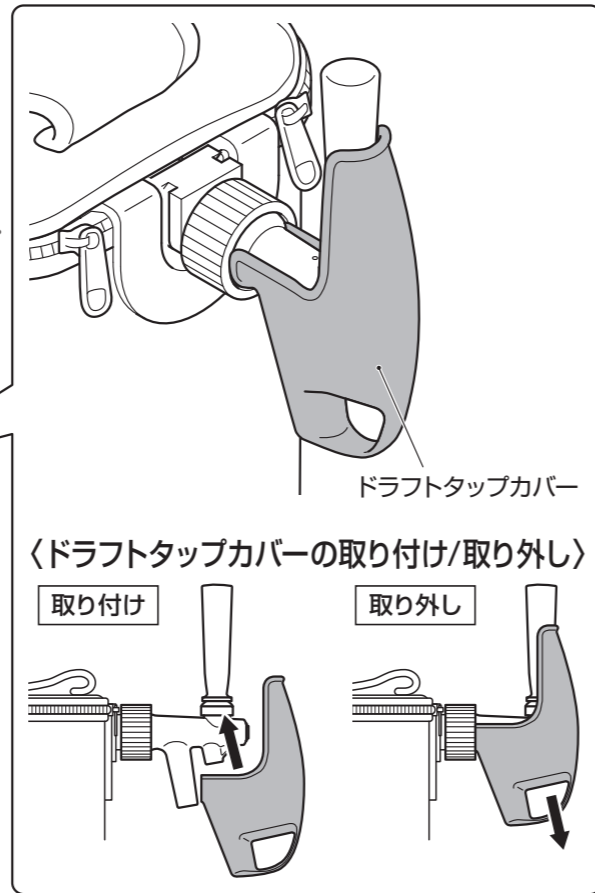
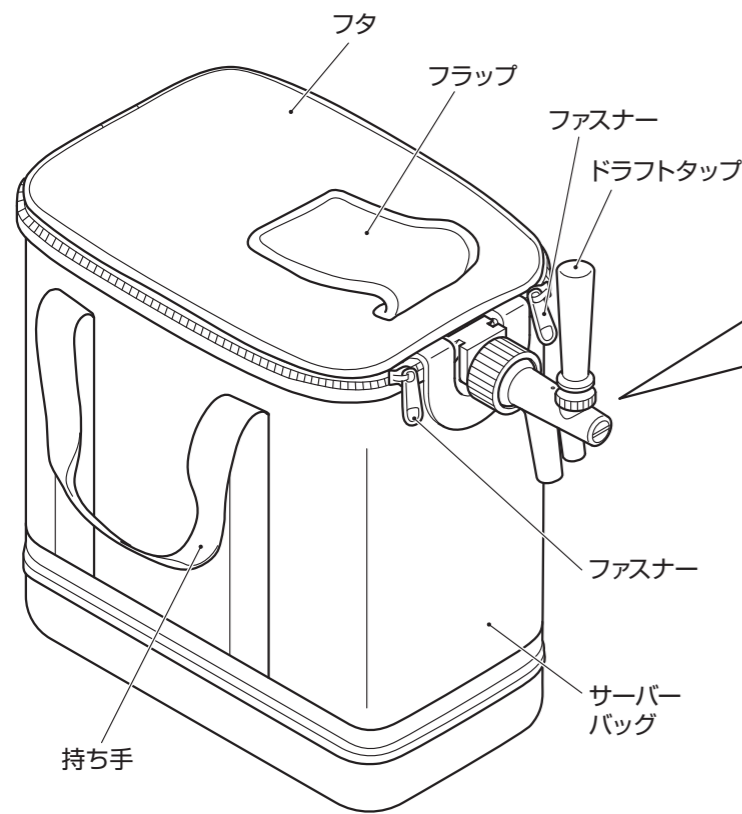
 注意	
食器洗浄機・食器乾燥機は使用しない 熱により部品が変形し、漏れや故障の原因となります。	 禁止
煮沸はしない 熱により部品が変形し、漏れや故障の原因となります。	 禁止
製品にはかならず専用の部品を取り付ける	 必ずおこなう
本体は安定した水平な場所に 設置して使用する 転倒・落下によりけがや破損の原因と なります。	 必ずおこなう
使用後は必ず指定の方法で洗浄する 器具の汚れによりビールの品質を損なったり、ビールが 注出できなくなる・ビールが漏れる原因となります。	 必ずおこなう
使い終わったミニ樽に他の飲料やビールなどを 詰め替えて使用しない 漏れや故障の原因となります。	 禁止
ミニガスは冷凍や加熱をしない ミニガスの破損によりけがの原因となります。	 禁止
当社指定のミニガス以外は使用しない けがや破損、故障の原因となります。	 禁止

 注意	
本体にミニ樽をセットする際は、ゆっくり行う 本体が倒れたり、指や手を挟む原因となります。	 必ずおこなう
中栓には専用のピアチューブを正しく取り付ける また、中栓はミニ樽にしっかりと閉める 漏れの原因となります。	 必ずおこなう
本体にミニ樽をセットした状態で持ち運んだりしない ビールが漏れてものを汚す原因となります。	 禁止
ストープやコンロなどの火気に 近づけない やけどや変形、故障の原因と なります。	 禁止
当社指定の容器(ミニ樽)以外は使用しない けがや故障の原因となります。	 禁止
使用済みのミニガスは、蓋(封板)に穴が開いている ことを確認してから、各自治体の指示にしたがって 不燃物(スチール)として処理する	 必ずおこなう
ミニガスを減圧弁に取り付ける際は、減圧弁を 横や逆さまにして取り付けない 故障の原因となります。	 禁止
本品はアサヒミニ樽(2L)専用の移動式サーバーです。本来の目的以外の用途で使用しないでください。 思わぬケガや破損の原因となります。	 禁止

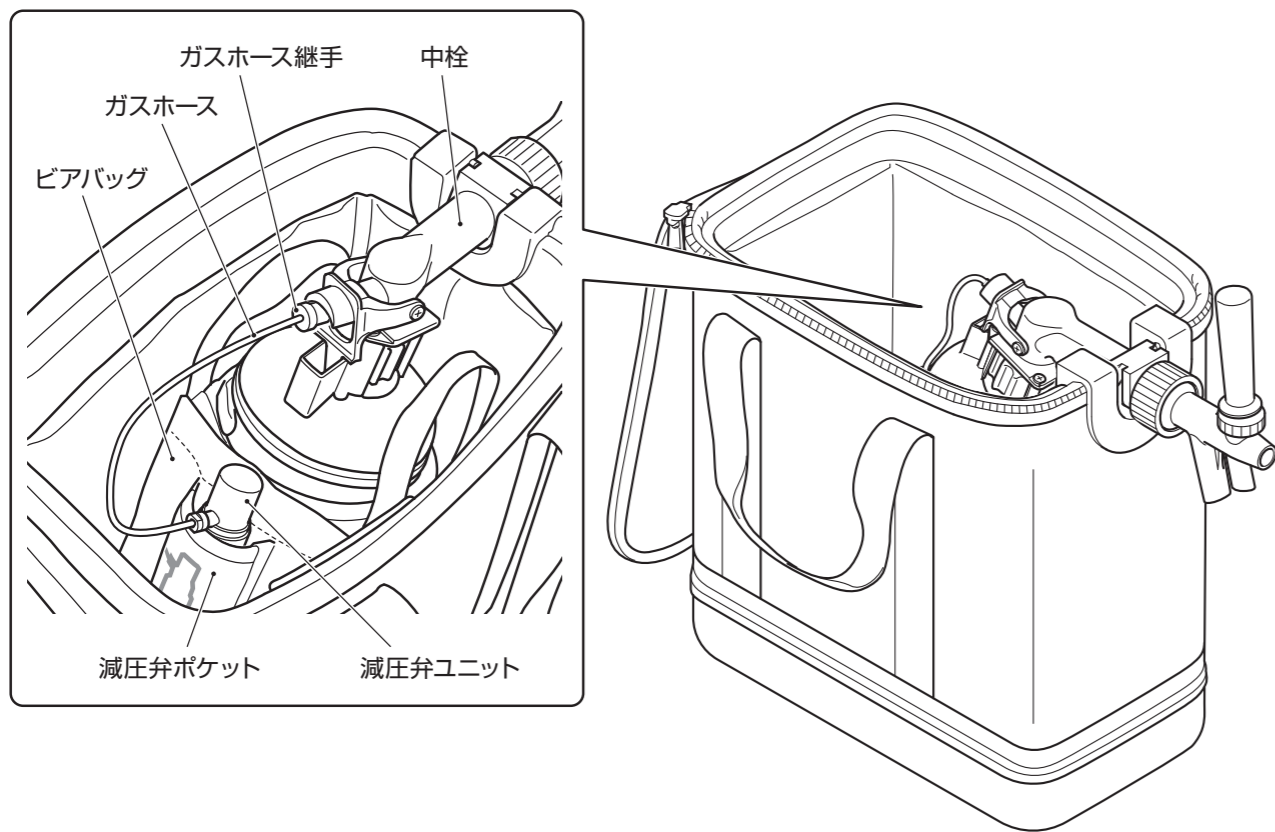
使用上のお願い	
サーバーバッグ内に水分がたまり、縫い目からしみ出てくること がありますので、注意してください。	ご使用条件によっては色落ち・色移りする場合があります。

各部の名称

サーバー本体

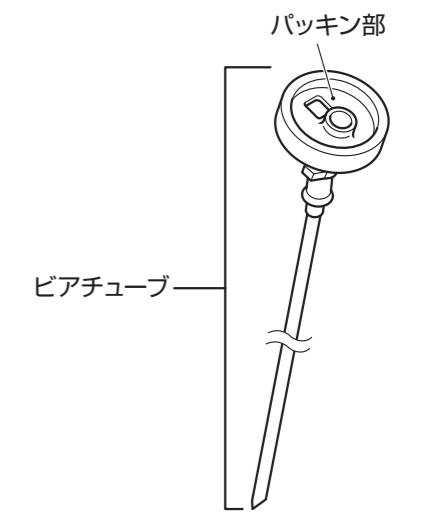
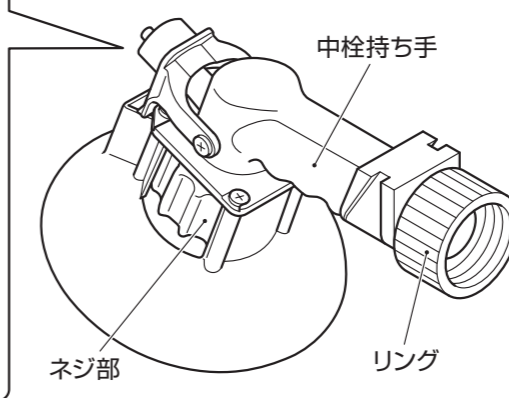
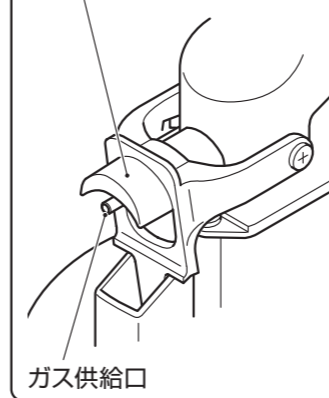


上フタを開けた状態



中栓

ガスホース継手シャッター

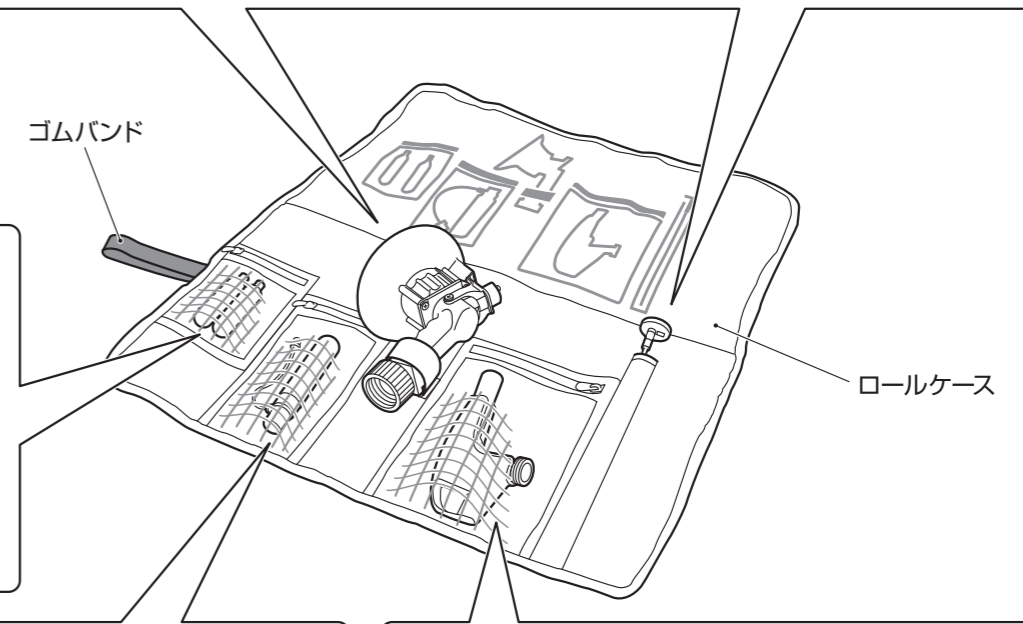


ミニガス

二重安全封板仕様



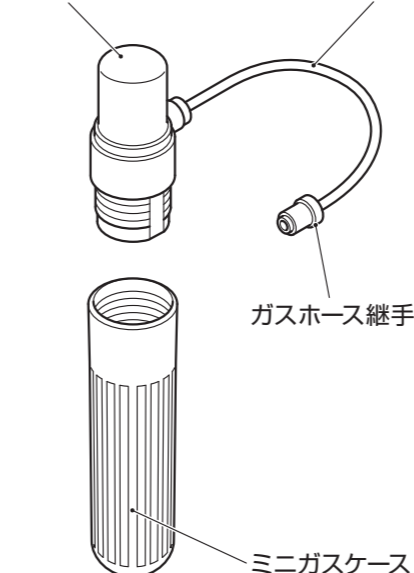
ゴムバンド



減圧弁ユニット

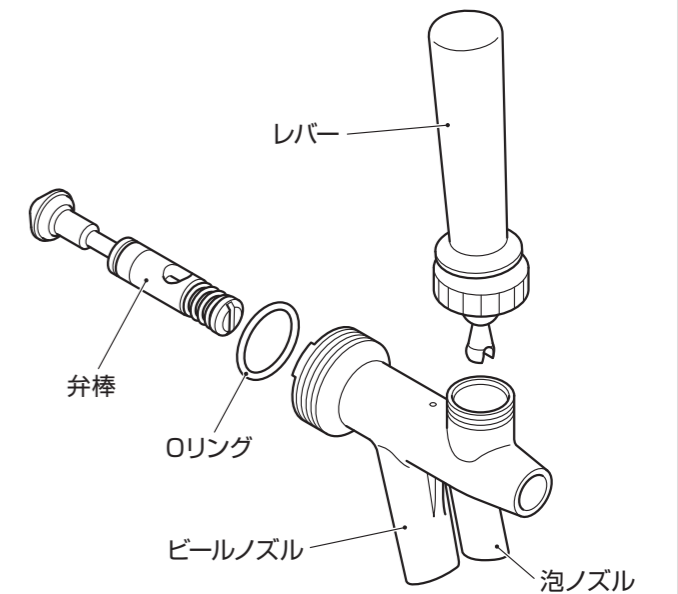
減圧弁

ガスホース



ドラフトタップ

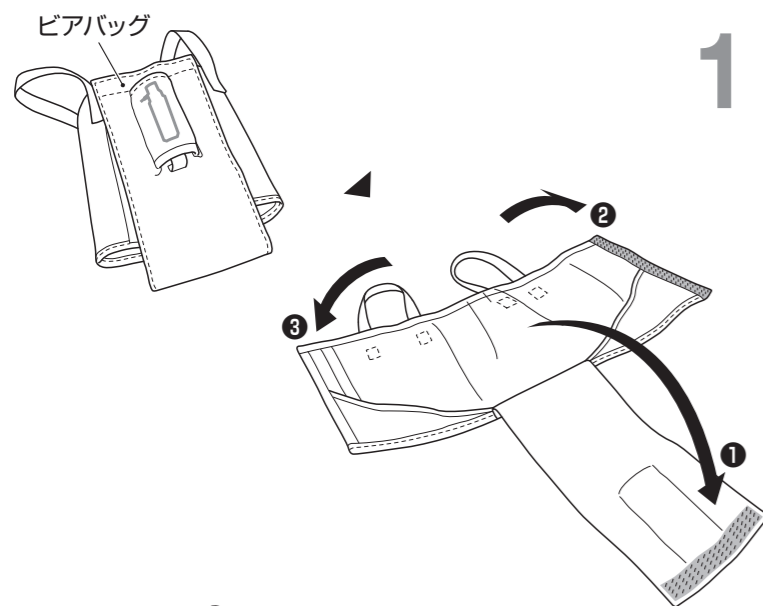
※ドラフトタップカバーを取り付けて収納します。



1. ご使用になる前に

- ミニ樽 (2リットル) は、冷蔵庫で12時間以上冷やしてください。
- 保冷剤は、必ず横にして平らな状態で、冷凍庫で12時間以上冷凍してください。

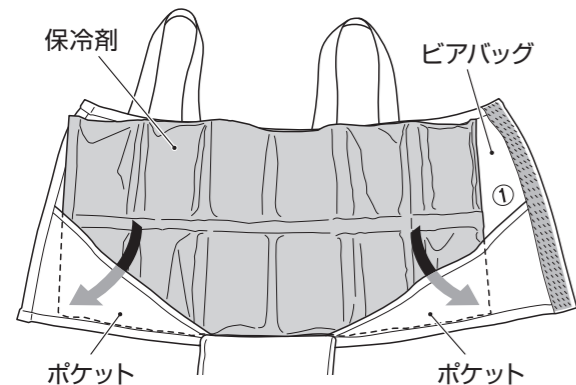
2. お持ち運びの準備



1 ビアバッグの面ファスナーを全て外し、ビアバッグを開ける

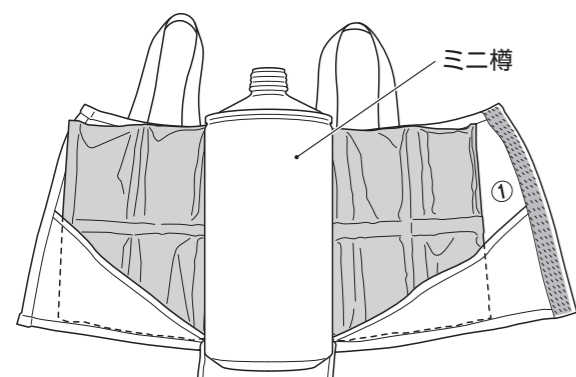
サーバーバッグからビアバッグを取り出し、左図のように展開します。

❗ 平らな場所で行ってください。



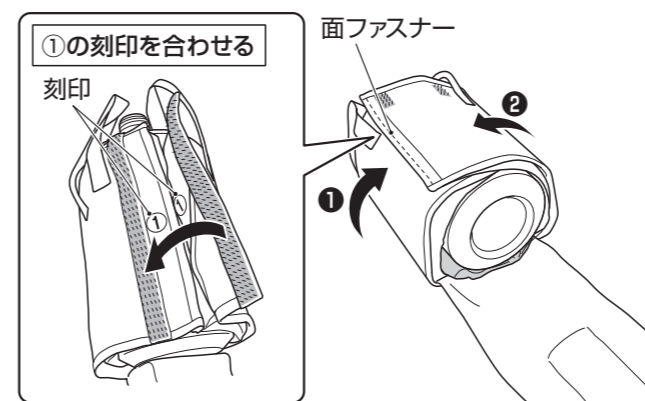
2 よく凍った保冷剤をビアバッグの上に置き、保冷剤の左右の下端をビアバッグのポケットに差し込む

保冷剤はビアバッグの真上に置き、できるだけ平らに広げ、ビアバッグ左右下端にあるポケットに保冷剤の左右下端を差し込みます。



3 よく冷えたミニ樽を保冷剤の上に置く

ミニ樽は保冷剤の真中に置きます。

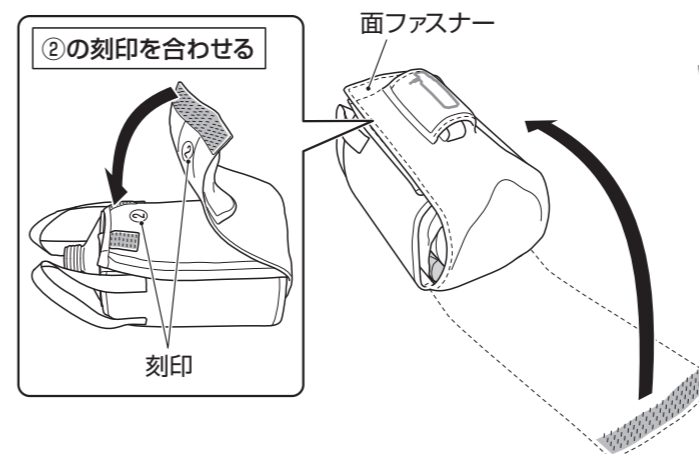


4 ビアバッグの左右両端の面ファスナー①を付ける

面ファスナー部に①の刻印がありますので、①と①が合うように付けます。

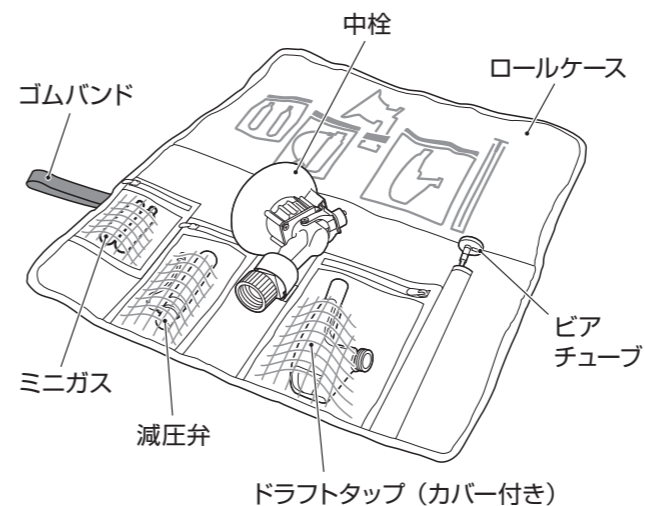
POINT

ミニ樽全体を包み込むように巻いてください。



5 ビアバッグの面ファスナー②を付ける

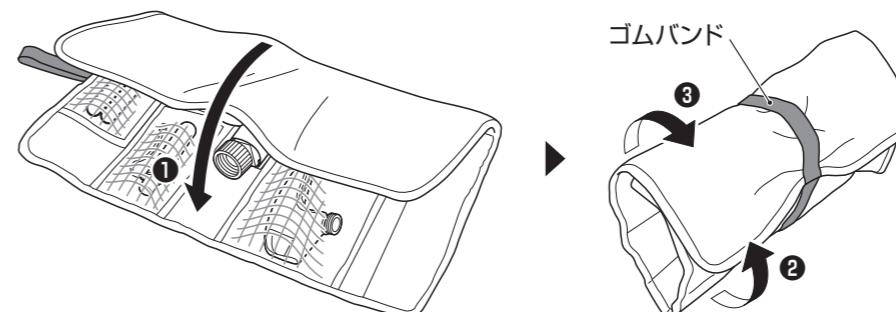
面ファスナー部に②の刻印がありますので、②と②が合うように付けます。



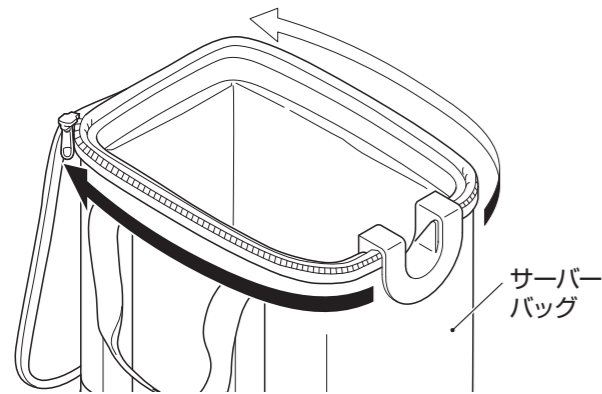
6 ロールケースに

- ・中栓
- ・減圧弁
- ・ドラフトタップ (ドラフトタップカバー付き)
- ・ビアチューブ
- ・ミニガス

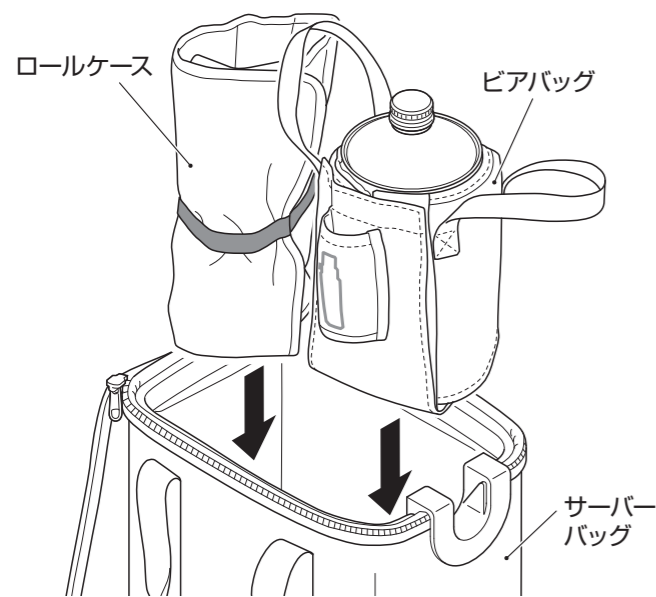
を収納した後、巻いてゴムバンドで止める



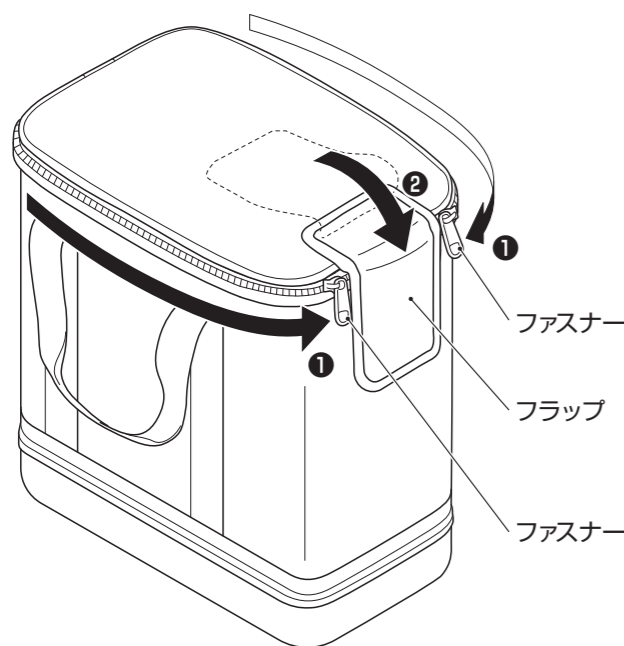
2. お持ち運びの準備



7 サーバーバッグの左右のファスナーを開ける



8 ビアバッグとロールケースをサーバーバッグに収納する

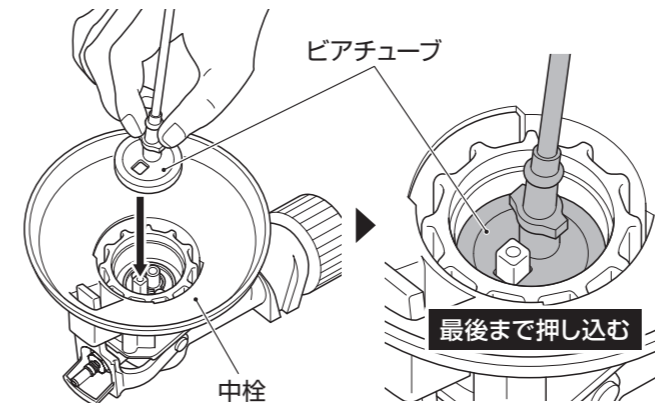


9 フタの左右のファスナーを閉め、フラップを閉じる

禁止 持ち手を持って振り回したり、強く引っ張ったりしないでください。

3. セッティング

サーバーバッグにミニ樽（2リットル）をセットします。



1 フタを開けて、ロールケースから中栓とビアチューブを取り出し、ビアチューブをセットする

中栓の内側に、付属のビアチューブ(パッキン部)を取り付けます。(口穴を合わせる)

! パッキン部がしっかり差し込まれていないと泡過多*やガス漏れの原因となります。

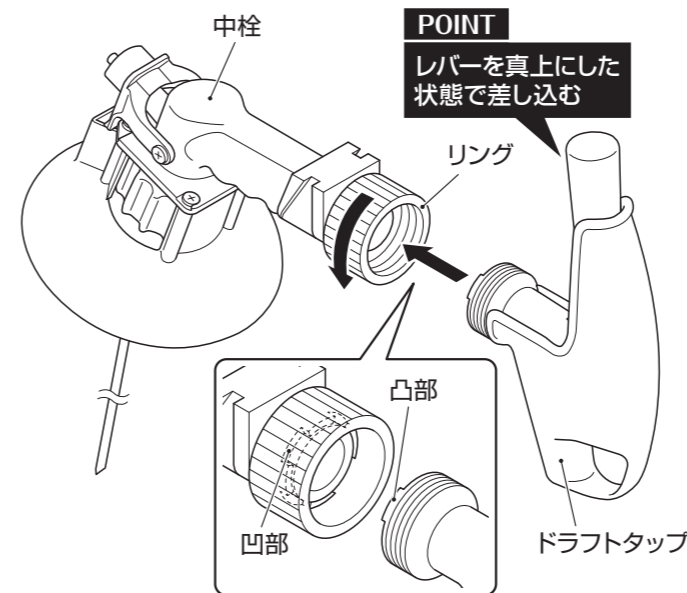
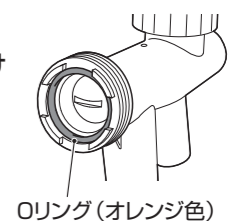
*ビールが泡だらけになること

2 中栓にドラフトタップカバーを装着したドラフトタップを接続する

「中栓側注出口の凹み」と「ドラフトタップ側の凸部」をしっかり合わせて差し込み、その状態で中栓のリングを回して取り付けます。

! リングが緩んでいるとビール漏れの原因となります。

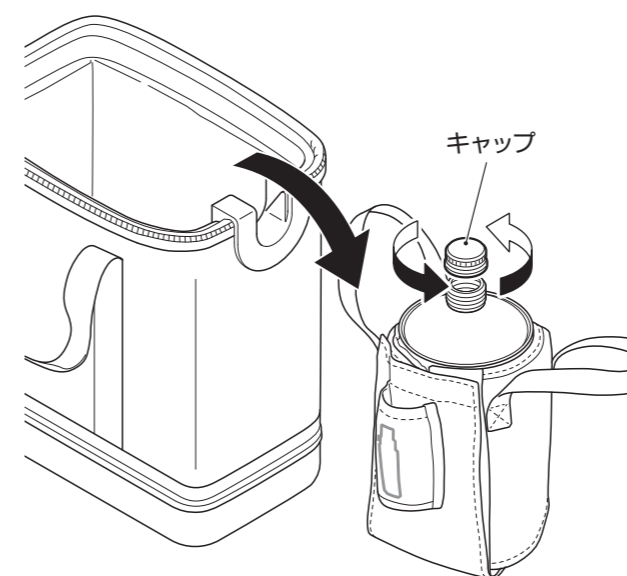
! ドラフトタップにOリングが取り付けられていることを確認してください。



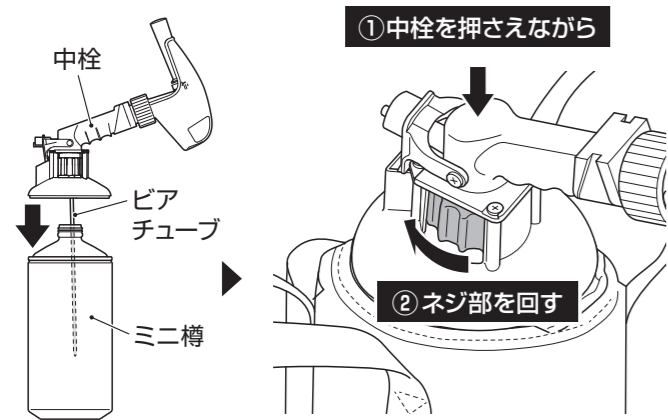
3 ビアバッグを取り出し、ミニ樽のキャップを開ける

POINT

ミニ樽を開栓するときは、ゆっくりと開けてください。



3. セッティング

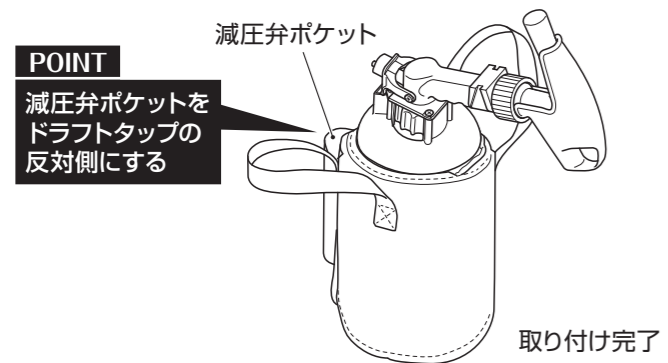


4 開栓したミニ樽に中栓を取り付ける

よく冷えたミニ樽の口にビアチューブを差し込み、中栓をしっかりと取り付けます。この時、中栓を上から押さえながらネジ部を回してしっかりと取り付けてください。

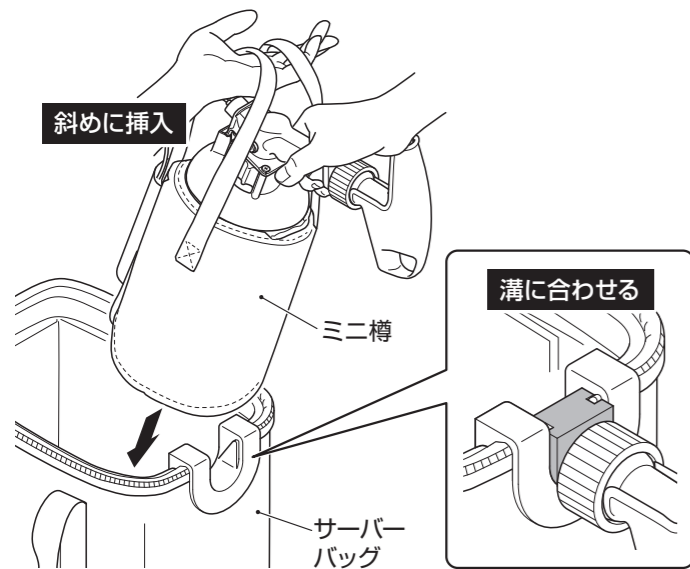
❗ 口部が変形・破損したミニ樽は使用しないでください。ガス漏れの原因となります。

❗ 中栓とミニ樽が緩んでいるとガス漏れの原因となります。



5 サーバーバッグにミニ樽を格納する

中栓を取り付けたミニ樽をサーバー内に格納します。この時、サーバーと中栓の溝をしっかりと合わせてください。

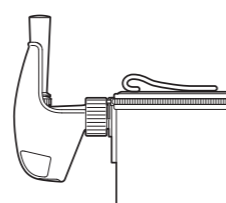
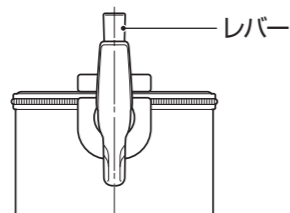


【正しい取り付け状態】

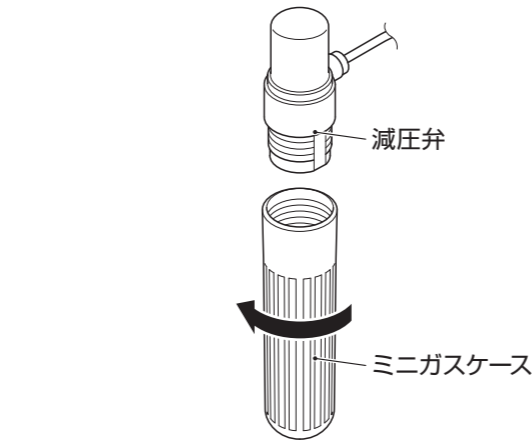
正面から見た図

真横から見た図

ドラフトタップのレバーが中心に合っているか確認する



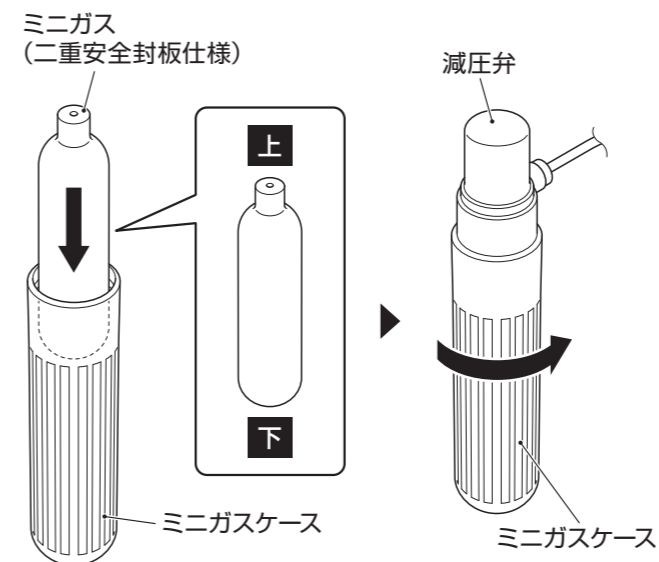
減圧弁ユニットにミニガスをセットします。



6 ロールケースから減圧弁ユニットを取り出し、減圧弁ユニットのミニガスケースを回して外す

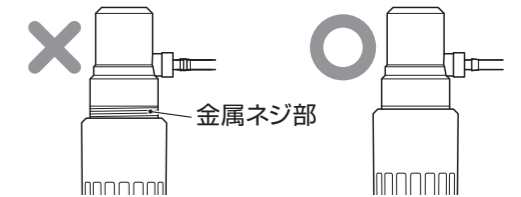
減圧弁ユニットをサーバー内から取り出し、ミニガスケースを回して取り外します。

❗ 減圧弁を強く引っばると、ガスホースが外れる原因となります。



7 ミニガスを格納しミニガスケースを減圧弁に一気にねじこむ

向きを確認してミニガスを格納します。減圧弁を押し込みながらミニガスケースを回して、減圧弁本体の金属ネジ部がすべて隠れるまでしっかりとねじこみます。

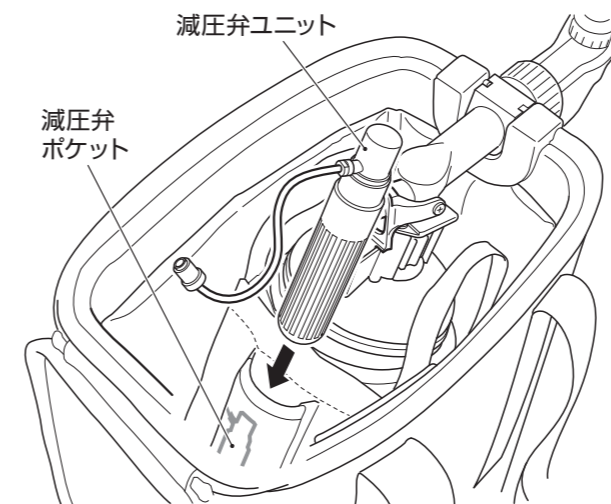


❗ 逆さや横向きにせず、減圧弁を上にしてミニガスケースをねじ込んでください。

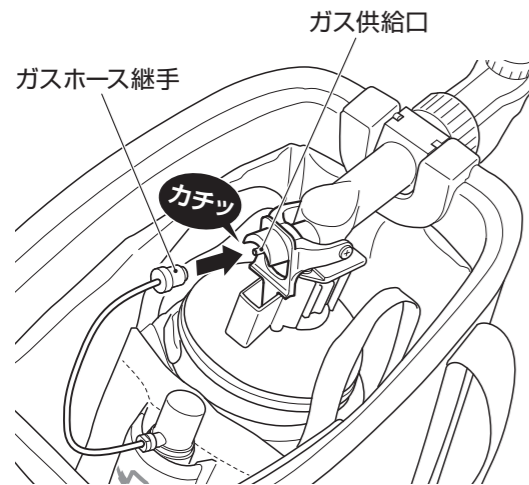
❗ ねじ込みが緩いと、ガス漏れの原因となります。

8 ビアバッグの減圧弁ポケットに減圧弁ユニットを収納する

❗ 減圧弁ユニットは必ず減圧弁ポケットに収納し、横置きや逆さにした状態で使用しないでください。減圧弁ユニットの故障の原因となります。



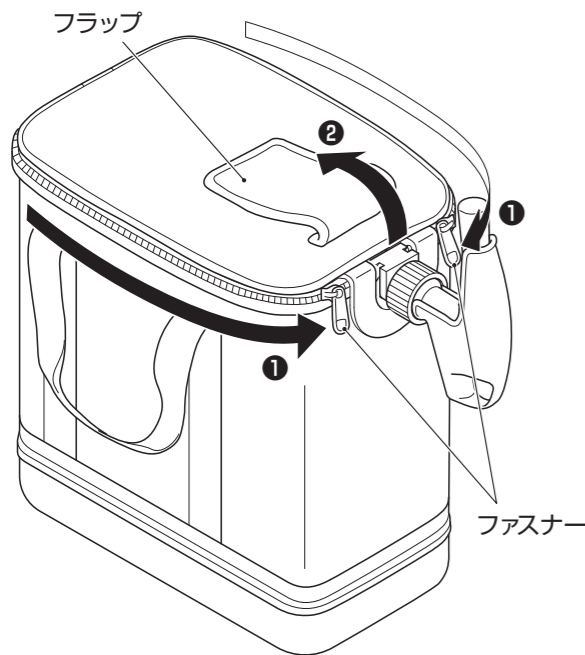
3. セッティング



9 中栓のガス供給口に ガスホース継手を差し込む

減圧弁ユニットをサーバー内に格納し、中栓のガス供給口に“カチッ”と音がするまでガスホース継手をまっすぐに差し込みます。

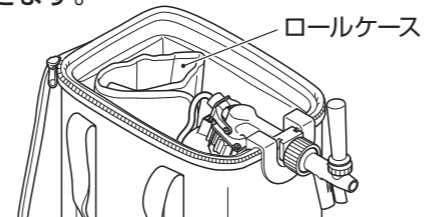
! ガスホース継手がしっかり取り付けられていないと、ガス漏れの原因となります。



10 フタの左右のファスナーを閉め、 フラップをフタに固定する

フラップにはマグネットが入っていますので、容易に固定できます。

! ロールケースをなくさないでください。サーバー内に収納しておくこともできます。



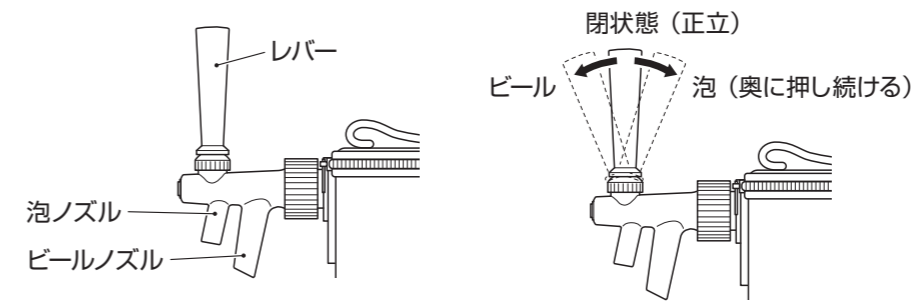
セッティング完了です。ビールを注いでお楽しみください。

ビールが出てこない等、正常に動作しない場合は「こんなときは」⇒P19をご確認ください。

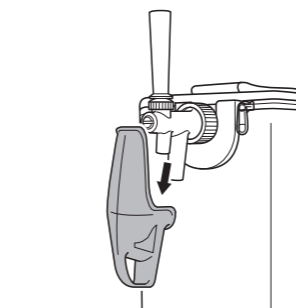
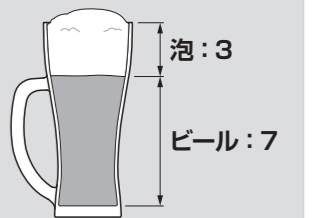
- 保冷可能時間目安（※）=35℃環境下で最大5時間程度
※正しいご使用方法でビール温度を8℃以下で保冷できる目安時間
- 本製品はビールの保冷を目的としています。本格泡リッチサーバーのようにビール温度の制御はできません。

4. うまい!注ぎ方

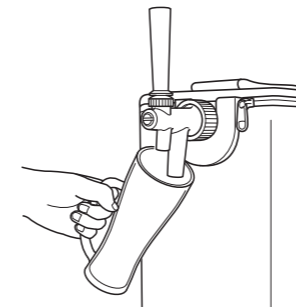
【ドラフトタップの各部の名称】



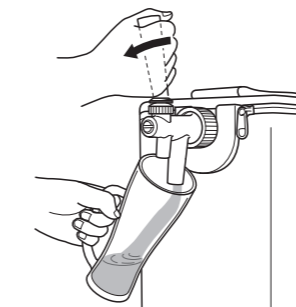
〈美味しさの目安〉



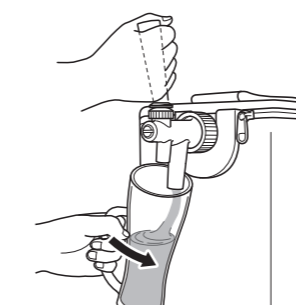
1 ドラフトタップカバーを
取り外す
ドラフトタップからドラフト
タップカバーを取り外します。



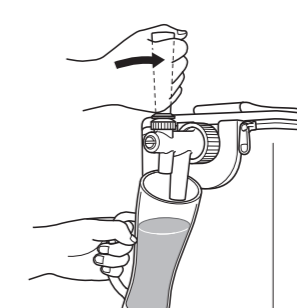
2 グラスをビールノズルに
密着させる
グラスを45度に傾けて、
グラスの内側にビールノズル
を密着させます。



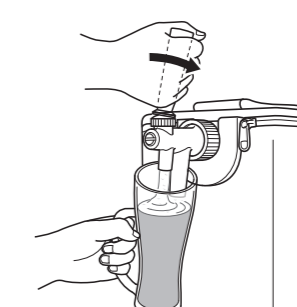
3 レバーを手前に倒し、
ビールを注ぐ
レバーを全開にし、ビールが
グラスの内側を伝わるように
泡を立てず静かに注ぎます。



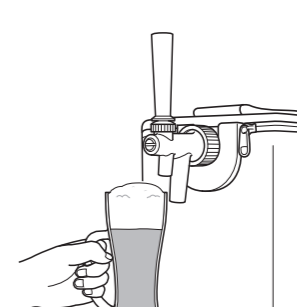
4 グラスを起こす
半分程度注いだところで、
グラスを徐々に起こしてい
ます。



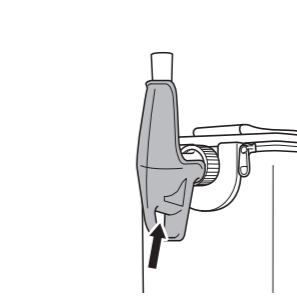
5 レバーを閉位置に戻す
7割程度までビールを
注いだら、一旦レバーを
戻します。



6 レバーを奥に倒し、
泡を注ぐ
レバーを奥にしっかり押し
て、クリーミーな泡を注ぎ
ます。



7 完成!
レバーを戻し、完成です。

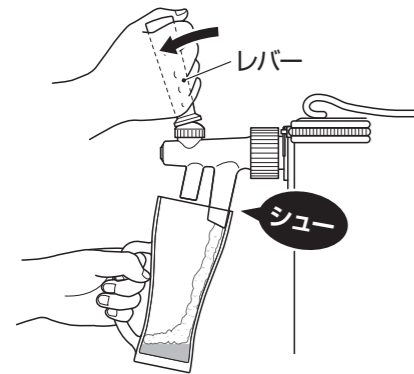


8 ドラフトタップカバーを
取り付ける
ドラフトタップにドラフト
タップカバーを取り付け
ます。

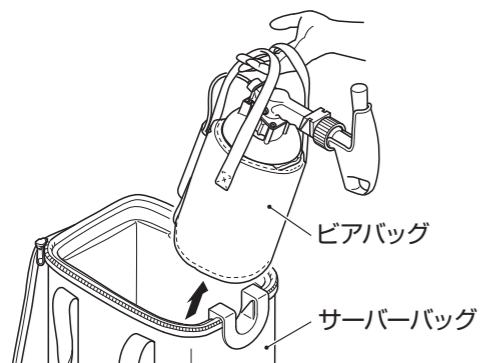
5. ご使用後のメンテナンス

洗浄のタイミング

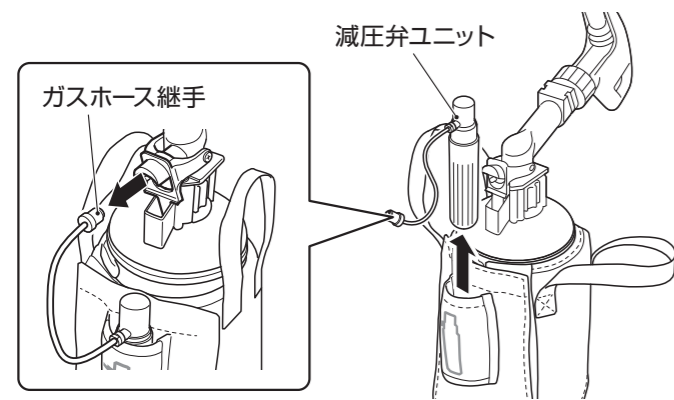
ミニ樽の中身が空になると、泡とガスのみがドラフトタップから出てきます。レバーを元に戻し、洗浄の準備をしてください。



1 レバーを手前に倒して泡やガスを空のグラスなどに出し切る (目安：約10秒間)



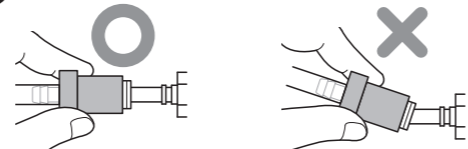
2 フタを開けて、サーバーバッグからビアバッグを取り出す



3 中栓からガスホース継手を外し、減圧弁ユニットを取り出す

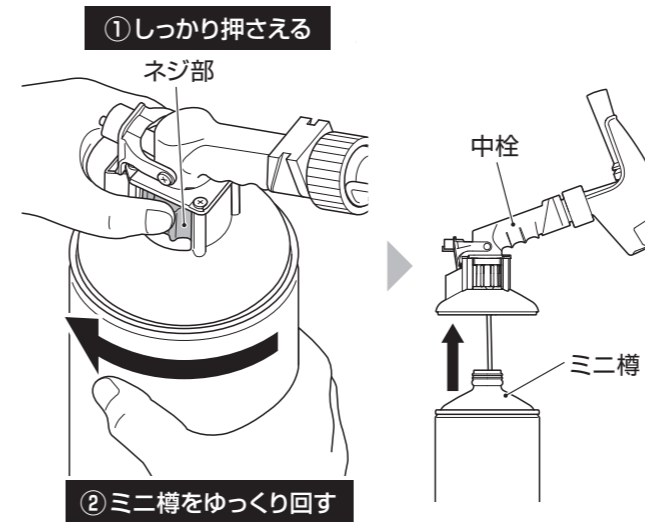
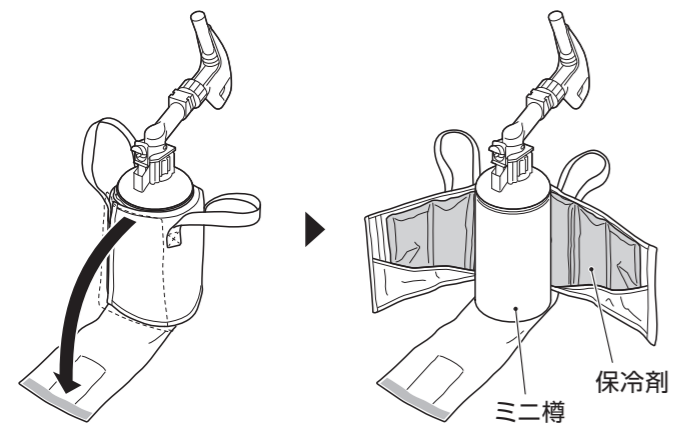
中栓に接続しているガスホース継手を外します。

⚠️ ガスホース継手を外す際は、継手部品(青い部品)を持ってまっすぐに抜いてください。



4 ビアバッグから保冷剤、ミニ樽を取り出す

空になったミニ樽(中栓とドラフトタップを付けたまま)をビアバッグから取り出します。

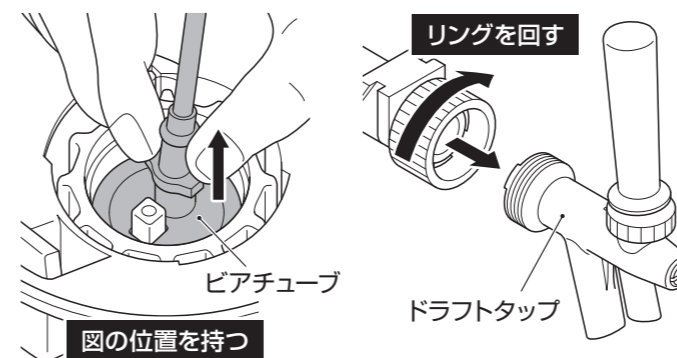


5 ミニ樽から中栓を取り外す

中栓のネジ部をしっかり押さえ、ミニ樽をゆっくり回して中栓を取り外します。

ミニ樽は、各自治体の指定に従って廃棄してください。(アルミ缶)

⚠️ 中栓を取り外す際「シュッ」とガスが抜ける音がありますが、異常ではありません。



6 中栓からビアチューブとドラフトタップを取り外す

中栓からビアチューブとドラフトタップを取り外します。

POINT

ドラフトタップを正面に見て、時計回りにリングを回してください。

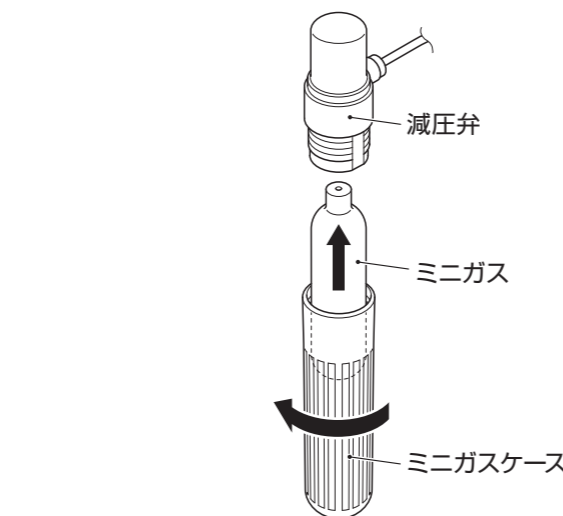
7 減圧弁ユニットからミニガスを取り出す

減圧弁ユニットからミニガスケースを取り外して、ミニガスを取り出します。

ミニガス内にガスが残っている場合、取り出す際にガスが出ますが、すべて抜けきるまでお待ちください。

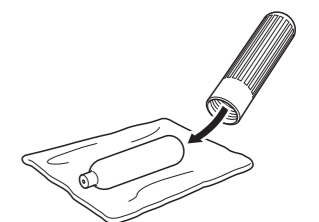
空のミニガスは各自治体の指定に従って廃棄してください。(スチール)

⚠️ 残っている炭酸ガスが抜ける場合がありますが、異常ではありません。



⚠️ ミニガスを取り出す際、残っているガスが噴射され低温になります。手で直接、ミニガスを触ると凍傷の恐れがありますので、必ず布などの上に置いてしばらくお待ちください。

🚫 ミニガスを顔に向けしないでください。ガスが噴出した場合、けがの原因となります。



5. ご使用後のメンテナンス

お手入れ上の注意

臭いや汚れ・カビを防ぎ、いつでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

! 必ずおこなう 器具の汚れによりビールの品質を損なったり、ビールが注出できなくなる・ビールが漏れる原因となります。

● ご使用後はすぐにきれいに洗い、十分乾燥させてください。

部品名	ドラフトタップ	中栓	ビアチューブ	ドラフトタップカバー
洗い方				
流水洗い	○	○	○	○
漂白剤	×	×	×	×
食器洗浄機 食器乾燥機	×	×	×	×

煮沸はしないでください。

熱により部品が変形して漏れてものを汚す原因となります。



食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。

熱により部品が変形して漏れてものを汚す原因となります。



漂白剤は使用しないでください。

故障の原因となります。



シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。

傷・故障などの原因となります。



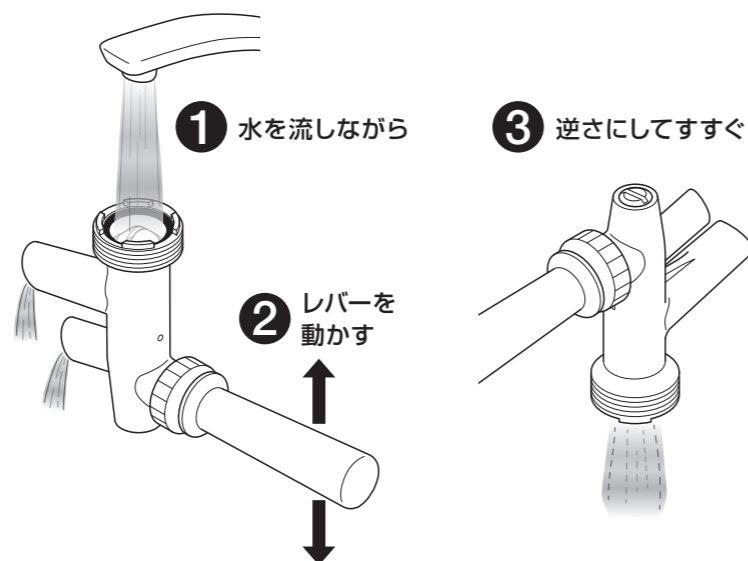
- サーバーバッグ、ビアバッグ、ロールケースは中性洗剤を含ませて固く絞った布で拭き取ってください。丸洗いはしないでください。
- ビアチューブは消耗品です。6ヶ月を目安にご確認いただき、表面にザラつきや損傷がある場合は交換してください。

機器の洗浄

● ドラフトタップの洗浄方法

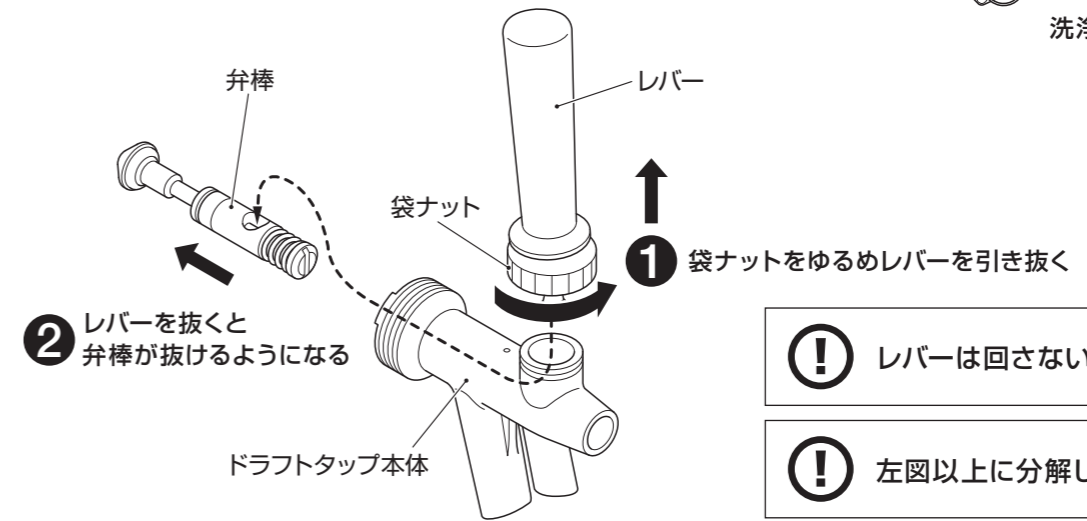
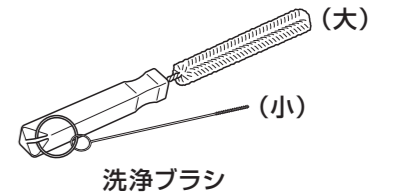
1 水通し洗浄をする

ドラフトタップの根元から水道水をあてて、レバーを動かしながら洗浄してください。その後、逆さにして中の汚れなどをすすぎ洗いしてください。



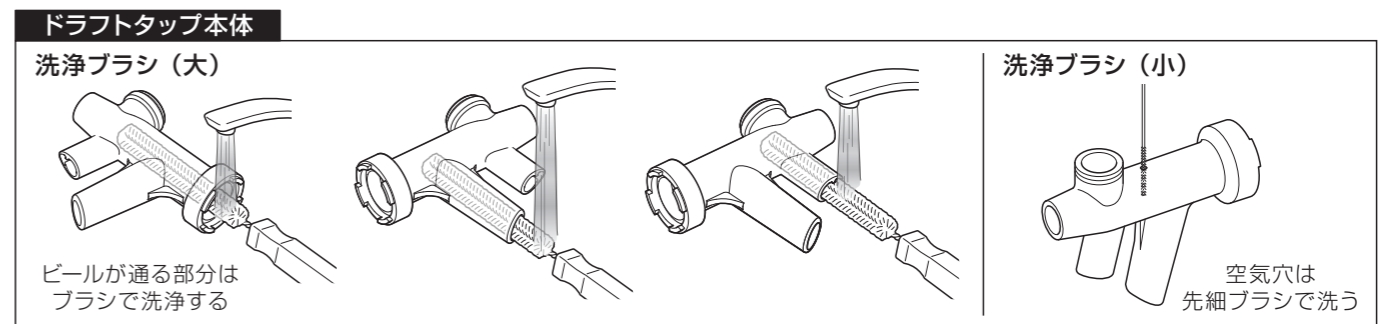
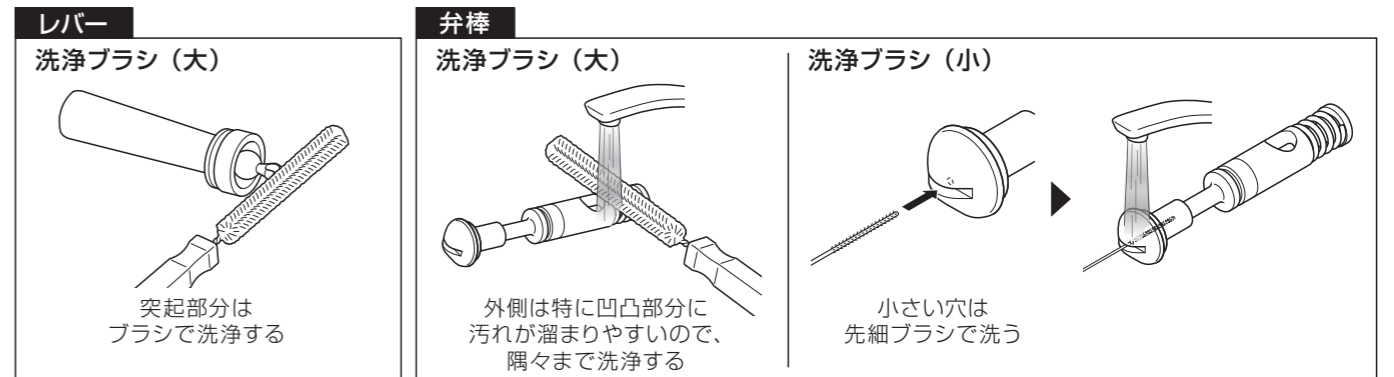
2 水通し洗浄後に、分解して各パーツをブラシ洗浄する

中栓から取り外したドラフトタップを、下図のように3つに分解し、専用の洗浄ブラシで水洗いします。洗浄後は自然乾燥させてください。



! レバーは回さないでください。

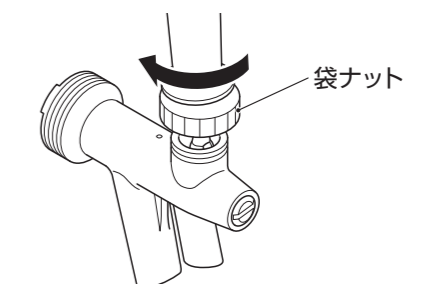
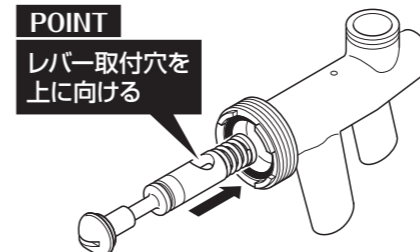
! 左図以上に分解しないでください。



【組み立て方法】

① 弁棒のレバー取付穴を上に向けて、ドラフトタップ本体に挿入する

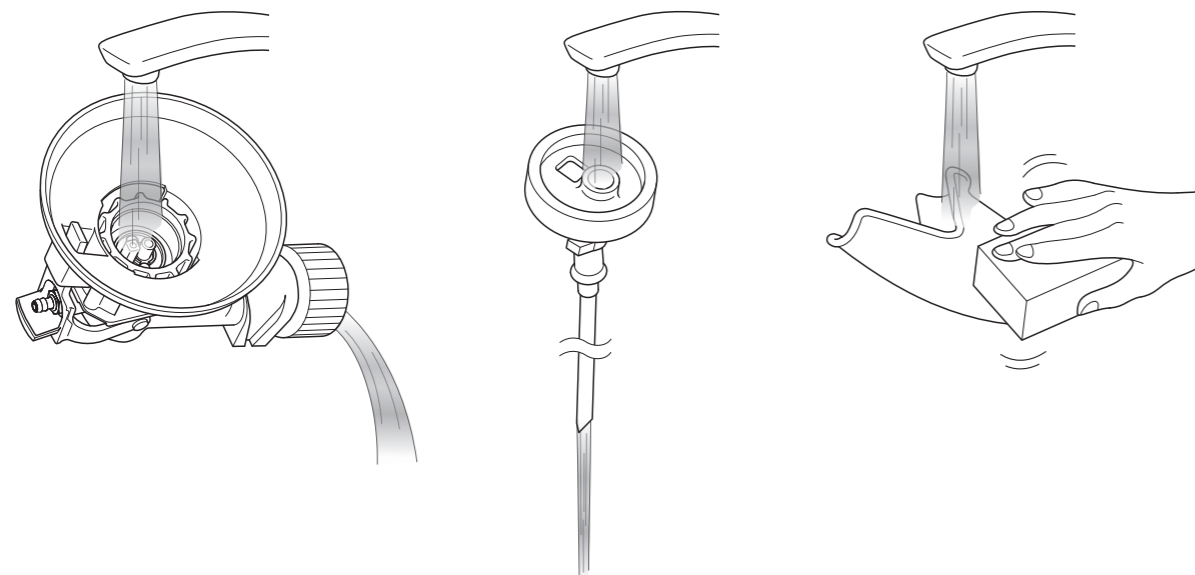
② レバーを弁棒のレバー取付穴に合わせてから、袋ナットを回して取り付ける



5. ご使用後のメンテナンス

● 中栓・ビアチューブ・ドラフトタップカバーの洗浄方法

- ・中性洗剤をつけたスポンジなどでしっかり洗浄してください。
特にビールが通る部分はしっかりと流水で洗ってください。
洗浄後は、カビの原因となるため、しっかりと自然乾燥させてください。



● サーバーバッグ・ビアバッグ・ロールケースのお手入れ方法

- ・中性洗剤を含ませて固く絞った布で汚れを拭き取ってください。
結露などの水分が付着している場合は、乾いた布で十分に水気を拭き取ってください。
※丸洗いはしないでください。

● 減圧弁のお手入れ方法

- ・汚れがある場合は、中性洗剤を柔らかい布に含ませ、固く絞って拭いたあと、乾いた布で水分を十分に拭き取ってください。



水ぬれ禁止

減圧弁に水をかけたり、水につけたりしないでください。
故障の原因となります。

● 洗浄終了後は十分に自然乾燥させ、高温多湿を避けて保管してください

以上でメンテナンスは完了です。

6. こんなときは

機器が正常に動作しない、異音がするなどの症状がある場合は直ぐに使用をやめ下記をご確認ください。問題が解決しない場合はお問い合わせ窓口までご連絡ください。

症状	原因と処置
ガスが漏れる音がする	<ul style="list-style-type: none"> ・ガスホース継手がしっかりと差し込まれているか確認してください。(P12参照) ・中栓がしっかりとミニ樽に取り付けられているか確認してください。(P10参照) ・ミニガスケースがしっかりと締められているか確認してください。(P11参照) ・中栓にビアチューブが付いているか確認してください。(P9参照)
ビールが漏れる	<ul style="list-style-type: none"> ・ドラフトタップがしっかりと中栓に取り付けられているか確認してください。(P9参照) ・ドラフトタップのレバーがしっかりと正立状態となっているか確認してください。(P10参照) ・中栓がしっかりとミニ樽に取り付けられているか確認してください。(P10参照)
ビールや泡が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ・ガスホース継手がしっかりと差し込まれているか確認してください。(P12参照) ・中栓がしっかりとミニ樽に取り付けられているか確認してください。(P10参照) ・ミニガスケースがしっかりと締められているか確認してください。(P11参照) ・中栓にビアチューブが付いているか確認してください。(P9参照) ・ガスがなくなっている場合は、ミニガスを交換してください。(P11、15参照)
泡が多い(泡しか出ない)	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニ樽がしっかりと冷えていないと泡過多になります。(P6参照) ・ビアチューブがしっかりとセッティングされているか確認してください。(P9参照)
ガスホース継手が差し込めない	<ul style="list-style-type: none"> ・ガスホース継手や中栓のガス供給口に異物などが詰まっていないか確認してください。 ・中栓のガス供給口が変形していないか確認してください。 ・ガスホース継手の状態を確認してください。正しい状態でない場合は、ガスホース継手を指で後ろに押し、元の位置に戻してください。 <p>※ガスホース継手は中栓のガス供給口に対して、まっすぐに抜き差ししてください。</p>